

# 平成26年度予算見積調書

課室名：農林総合研究センター  
 担当名：総務・企画・試験研究調整担当  
 内線：4082 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B52	埼玉スマートアグリ推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	農林総合研究センター費		
事業期間	平成26年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201	収益力ある農業の確立	
<p>1 事業の概要</p> <p>本県の園芸研究の蓄積を生かしたICTなどの先端技術の研究開発や実証を民間主導で実施し、次世代施設園芸の発展に資する。</p> <p>(1) 研究開発施設整備 20,000千円                      (2) スマートアグリ研究開発 20,000千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>先端技術展開事業</p> <p>ア 研究開発施設整備 20,000千円                      スマートアグリ研究のための施設整備</p> <p>イ スマートアグリ研究開発 20,000千円                      次世代施設園芸に係るICTなどの高度な技術を駆使し、本県に適した先端技術の研究開発や実証</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>先端技術展開事業                      スマートアグリ研究開発のためのインフラ整備。国の委託事業を活用した民間主導の研究実証</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>本県の園芸研究の蓄積を生かしたICTなどの高度な先端技術の研究開発を民間主導で行い、埼玉の施設園芸の新たな展開を行う。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>大学、民間企業、独立行政法人等と連携し、次世代施設園芸を推進する。</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) 県(10/10)                      (2) (国10/10・県0)民間企業等0</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>地域活性化事業債(18,000千円)の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×2人=19,000千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金	県債							
決定額	40,000	20,000	20,000						40,000	
前年額										